



TEAM FUKUOKA NEWS 2022



福岡県選手団サポートニュース R4. 9.21 Vol.4

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」(会期前競技)～11日目(最終日)～

競泳竹原選手の優勝を含む入賞者多数で福岡県を勢いづける！

【水泳競技(5種目総合)】15位

水泳競技の競泳(9/17(土)～19(月))が日環アリーナ栃木屋内水泳場(宇都宮市)で行われた。初日に竹原秀一選手(東福岡高校)が少年男子A 200m背泳ぎで優勝、石原愛依選手(神奈川大学)が成年女子200m個人メドレーで2位に入賞する活躍で大いに盛り上がった本県競泳選手団。2日目、3日目は多数の入賞者を出すものの、初日に続く成績を残すことができなかった。しかし、今大会で本県初の優勝者が出たことは、他競技の励みや勢いとなり、これからのチーム福岡を盛り上げる要因となるに違いない。

○竹原選手のコメント(写真:左)

「連戦で調整が難しかったが、泳いでみて前半はいけると思った。しかし、後半の泳ぎが悪くなってしまった。タイムは満足できないが、難しいコンディションの中、優勝できて嬉しい。」



新体操少年女子、絆で勝ち取った総合4位！！

【体操競技】12位(トランポリンは含まない)

体操競技の新体操(9/18(日)～19(月))が栃木県立県南体育館(小山市)で行われた。本県選手団の結果は個人競技と団体競技の点数を合わせて総合4位入賞。

選手団、応援の選手、保護者合わせて約40名で挑んだ本大会。「これ以上、心強いことはないです」と荒木監督。強い絆で今回の好成績を勝ち取った。

【荒木監督のコメント】

「優勝を狙っていたので残念ですが、優勝を狙うための練習ができ、福岡県のサポートと環境に感謝しています。福岡県の皆様の応援の力でここまで来ることができました。個人も団体も、高校3年生が引っ張り、素晴らしい演技をしてくれました。」



本県の成績 ※9/21 現在

男女総合 13位 (246点)

女子総合 11位 (189点)

本会期での更なる上昇に期待！がんばれ！チーム福岡！